

The logo of the Japan Association of University Educators (JAUE) is displayed in large, bold, red capital letters. The letters are slightly stylized, with the 'A' and 'U' having unique shapes. The logo is centered horizontally and partially obscured by a dark blue banner containing the main title.

「審議のまとめ」への受け止めと 今後の教員養成の在り方について

2026年10月22日（木）

日本教育大学協会長
（東京学芸大学長）

佐々木 幸寿

「審議のまとめ」への受け止めについて

【基本認識】

- 「学びをデザインする高度専門職としての教師」の実現に向けた教員養成・採用・研修の一体的な改革は、**国立教員養成大学・学部が目指す将来像と方向性を共有するものである**。特に、**教員養成の質保証と高度化、多様な教育人材の確保、養成・採用・研修の一体的改革、国立教員養成大学・附属学校の役割の明確化**については、今後の教員養成大学・学部の在り方に関係する重要な内容であると受け止めている。
- 今後は、大学・附属学校の役割強化と養成・採用・研修の一体的改革を着実に推進するため、**人員・財源の確保を含む具体的な実施方策の検討が重要である**。

教員養成の質保証と高度化

- ・ 「基礎」と「強み・専門性」による新しい教員養成への転換
 - ・ 自律的・主体的な学びを重視した教職課程への改革
 - ・ 専修免許状を見据えた教員の継続的な高度化
- **どのような教師を育成するのか、その使命を改めて明確にする必要がある**。

多様な教育人材の確保

- ・ 教師不足への対応
- ・ 社会人を含む多様な人材の教職参入
- ・ 教職員集団全体の専門性向上

→ **量の確保と質の確保を両立**する新たな教員養成システムの構築が求められている。

養成・採用・研修の一体的改革

- ・ 教員養成と採用・研修の接続強化
- ・ 教職大学院を含めた高度専門職養成機能の強化
- ・ 生涯にわたる学びを支える仕組みへの転換

→ 養成段階のみでなく、**教員の生涯に渡る成長全体を支える視点**が重要になる。

国立教員養成大学・附属学校の役割の明確化

- ・ 地域の教員養成ハブ機能（国立大学システムとしての教員養成）
- ・ 大学間連携・ネットワークの強化
- ・ 附属学校と大学との連携強化・一体的改革

→ 地域と全国の教育を支える中核として、**国立教員養成大学・学部の役割や附属学校の存在意義**がこれまで以上に問われている。

- これらの論点を踏まえ、教大協では、「これからの教員養成大学・学部が果たすべき役割と具体的な改革の方向性」について重点的な検討を進めている。

日本教育大学協会 教員養成・附属学校の在り方検討特別委員会について

【設置の趣旨と検討の方向性】

- 社会構造の変化や、教員免許制度改革の議論、学習指導要領改訂及び国立大学法人第5期中期目標期間の開始等、国立大学・教員養成を取り巻く環境を踏まえ、**教員養成・附属学校の将来像と教員養成機能の強化方策を検討**するため、日本教育大学協会理事会に「日本教育大学協会教員養成・附属学校の在り方検討特別委員会特別委員会」を設置する。
- 日本教育大学協会として将来に向けた方針**《次の時代の教員養成の在り方》**を自ら検討し提起する。

【主な検討事項】

- 教師人材の確保：教員不足への対応、人材の多様化、チーム学校
- 教員養成の質と教員志望意識：教員養成における学び、理論と実践の融合
- 地域において教員養成系大学・学部が担うべき機能：地域の実態を踏まえた養成、国立・私学大学の役割分担
- 学内連携、大学間ネットワーク：国立大学間連携、地域連携、国公立連携
- 教育職員免許法・教職課程の緩和：希少免許、大学間・大学内連携、教育学部の戦略拠点化・教職センター化
- 附属学校園の在り方
- 教職大学院での教員養成機能強化
- 学部・大学院の定員の在り方：教員需要・養成ニーズと大学院重点化のための戦略
- 統合的なシステムとしての教員養成：国立大学システムを受けて

【第一次まとめ（令和8年度）に向けた論点】 ※上記のうち今年度は主に以下の点について重点的に検討・整理

- 地域における教員養成と**国立大学が担うべき役割**：リーダー養成、学部定員の在り方
- 教職大学院での**現職教員高度化機能**の強化
- **国立大学システム**としての各大学・学部のミッション
- 教員養成機能維持のための**ネットワーク**：国立大学間連携、地域連携、国公立大学連携
- **附属学校**の在り方：ミッションの明確化

【特別委員会委員】◎委員長 ○副委員長

◎佐々木 幸寿	：日本教育大学協会長、東京学芸大学長
野田 敦敬	：日本教育大学協会東海地区会長・理事、愛知教育大学長
○佐古 秀一	：日本教育大学協会四国地区会長・理事、鳴門教育大学長
藤田 豊	：日本教育大学協会九州地区会長・理事、熊本大学教育学部長
出口 毅	：山形大学長
牛渡 淳	：元 仙台白百合女子大学長
佐野 壽則	：教育行政探究コモンズ合同会社代表
藤岡 宏章	：岩手県田野畑村教育委員会教育長
加藤 俊志	：横浜国立大学附属鎌倉小・中学校長

【開催状況】

- 第一回：令和8年9月2日（水）
第二回：令和8年10月13日（火）
第三回：令和8年11月開催予定
※ 随時、委員や関係各署へのヒアリングを実施
※ 会議内容等は、全国国立教育系大学学長懇談会、教員養成部会、国立大学協会会議等で報告

【今後のスケジュール】

- 第一次まとめ：中間まとめ（令和8年度）
 - ① 論点整理中心（令和8年11月目途）
 - ② 中間まとめ（令和9年3月目途）
- 第二次まとめ：最終まとめ（令和9年度）